

協定企業名	株式会社ツムラ
開催日時	平成 25 年 11 月 22 日（金） 13:30～15:00
開催場所	農事組合法人ヒューマンライフ土佐 馬越工場
主な参加者・人数	株式会社ツムラ 4 名、ヒューマンライフ土佐 4 名 越知中学校 1 年生及び教員 5 4 名、越知町 4 名、高知県 3 名 計 6 9 名
概要	環境学習、クヌギの皮剥ぎ体験、
当日の様子	<p>9 月 2 0 日、1 0 月 4 日に続き、ツムラとヒューマンライフ土佐による本年度 3 回目の環境学習イベントが開催されました。今回は 1 年生 5 0 人を対象に座学と体験学習です。</p> <p>前回参加していない人はツムラの歌川さんからの漢方に関するお話を聞きました。漢方は日本独自のものであること、日本全国どこでも身近にあること、そして越知町で生産された生薬が使われていることが紹介され、越知町のすばらしい自然があるからこそ漢方薬の生産が続けられると仰っていました。</p> <p>前回参加してツムラの歌川さんのお話を聞いている人は、ヒューマンライフ土佐の山中理事から、ヒューマンライフ土佐の事業内容とツムラとのかかわりについてのお話を聞きました。越知町がツムラのような大きな企業とのつながりを持っていることを誇りに思い、勉強して将来はツムラに入社してほしいとお話があり、生徒の皆さんは目を輝かせて聴いていました。</p> <p>お二方のお話からは、越知町の自然に誇りを持ってほしいという子供たちに対する思いが強く感じられました。</p>



続いてクヌギの皮剥ぎを体験しました。

クヌギはシイタケの栽培によく使われる木です。すでに乾燥していて皮が取れにくく、木でできたノミと槌で剥いて行きます。

コツをつかんだ子たちは2本目、3本目と競うように夢中で作業していました。学校の授業で木に触れることはめったにないと思いますので、特別な経験になったのではないのでしょうか。

閉会式では生徒の代表から、「ツムラの取り組みがよく分かり、興味を持つことができました。生活の中で漢方に接する機会があったら今日の事を思い出します。」と感想が述べられました。ツムラの高知事業所長からは、「皆さんのお父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、地域の人たちは本当に尊い仕事をなさっていると誇りに思ってください。」といったことが述べられました。

最後にヒューマンライフ土佐から生徒さん達にシイタケのホダ木が贈られました。なんと一人一本ということでした。これも家や学校でシイタケの成長を見守ることができる良い教材になることと思います。

